



「ふくしまっ子 ごはんコンテスト」

テーマ「主食はごはん！わたしが作るアイデアごはん」

夏休みの宿題の1つとして、1～3年生は希望者、4～6年生は全員参加で取り組みました。素晴らしい作品がたくさんあり、県に応募した他に校内でも審査をし、みなさんに紹介しました。写真を撮る、一人分の分量を計算する、作り方を書くなど、まとめるのも大変だったと思いますが、それぞれ工夫を凝らして挑戦してくれたようです。お忙しい中、ご家庭でのご協力ありがとうございました。

「バランスがいいで賞」「盛り付けが素敵で賞」「ヘルシーで賞」「栄養満点で賞」「地産地消で賞」など、作品に名前をつけて、全校集会で表彰しました。



「朝食について見直そう週間運動」

が始まりました。今朝の朝ごはんのメニューはいかがでしたか？ 1回目の調査でもほとんどの児童は、朝ごはんは食べてきたと答えていましたが、野菜や汁物を食べてこない児童が多いようでした。具たくさん味噌汁やスープなどは、野菜も汁物もとれて、朝食にはおすすめです！



11月23日は「勤労感謝の日」



この日は、もともと「^{にいなめさい}新嘗祭」といって、米や農作物など、その年の収穫を神に感謝する日でした。私たちは、普段何気なく食事をしてしまいがちですが、食べものを育てる人や運搬をする人、料理をする人など、さまざまな人たちの働きがあります。あらためて、毎日おいしい食事が食べられることを感謝しましょう。

学級活動の時間に、食に関する指導を担当と栄養教諭で実施しました

1年生「食べもののはたらき」 11月10日

食べ物が体の中でどのような働きをするのかがわかり、自分の体のために、好ききらいなく食べようとする意欲をもつことがねらいです。

13日の給食に使う食材が入った3色の箱の中から、野菜や魚、調味料などの食材を取りだし、名前を確認しました。給食に使用されている食品を確認することで、多くの食べものが入っていることに気付いてくれたようです。

食べものは働きによって3つのグループに分かれ、体の中でどのような働きをするのかを勉強した後、自分が苦手な食べものはどんな働きをするのか、苦手な食べものを食べないとどうなるのかを考えてみました。3つの食べものをしっかり食べることで、元気に運動や勉強をすることができることがわかったので、自分が苦手な食べものや、給食で初めて食べるものがでたときどうすれば良いかを考えて発表しました。また、ごはんとおかずを交互に食べると苦手なものも食べやすいということも勉強しましたので、ご家庭でも、食事の際にお声かけください。



メニュー：食パン・いちごジャム・牛乳
ツナとポテトのマヨネーズ焼き
菜果サラダ・野菜スープ

アンケートの結果をご紹介します。

- 1 給食の味はどうか？ 薄い4名 ふつう1名
- 2 給食の量はどうか？ 適量3名 多い2名

3 感想（抜粋）

- ・丁寧に食材を検査しているのがわかって良かった。
- ・家では食べないものを給食では食べていたので、学校の献立を参考にしたいと思う。
- ・子どもの食べているところを見ることができて良かった。
- ・バランスのとれた給食を食べていることがわかった。
- ・初めは薄味と感じたが、食べていると気にならなくなった。
- ・子どもたちも味については特に言わないので、味は十分だと思う。
- ・衛生面や放射性物質について、しっかり対策されていて安心した。
- ・試食会に参加して、子どもたちがどんなものを食べて、味など、好きなもの嫌いなものなどわかったのが良かった。

など、いろいろな感想を頂きました。ありがとうございました。

